

上昇気流

題字 稲垣 華堂先生



PROGRESS

新時代を切り開くために

Topics

◎ 理事長 挨拶 第47代理事長 大倉俊輔

◎ 委員長 挨拶

拡大ブランディング室 室長 芳野友昭

真のリーダー育成委員会 委員長 佐藤 公泰

地域再興委員会 委員長 小林 将則

委員長 挨拶



拡大ブランディング室
室長 芳野 友昭

2021年度拡大ブランディング室室長を務めさせていただきます芳野友昭と申します。本年度、拡大ブランディング室では手紙事業を行うことにより、地域の若者たちに夢について考えてもらい、将来について具体的なビジョンを持つことにより、希望ある未来を持つ事の一助となり、地域に貢献できると考えます。また、青年会議所の運動・活動への意欲と確固たる団結力を形成するために、戦略的な基盤を計画及び構築をいたします。広報面においては、WEB ページや SNS を活用することで、地域からの活動への理解や賛同につなげ、更には共に成長や仲間を増やす会員拡大の一翼を担い、組織基盤を盤石なものとしします。今後も美作青年会議所が、さらなる永続的な発展と「明るい豊かな社会の実現」に近づけられるよう尽力してまいります。最後になりますが、皆様にはご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



真のリーダー育成委員会
委員長 佐藤 公泰

2020年度、真のリーダー育成委員会の委員長を務めさせていただきます、佐藤公泰です。新型コロナウイルスの蔓延により、これまでの世の中の常識が大きく変化をしていくなか、定例会、会員の研修などを通じて、地域社会の厚い信頼を得られるような人財を育成してまいります。昨今のコロナ禍の影響により、皆様へのご協力をお願いすること多くなるかもしれませんが、何卒ご理解いただけるようお願い申し上げ、年始の挨拶とさせていただきます。



地域再興委員会
委員長 小林 将則

2021年度地域再興委員会の委員長を務めさせていただきます小林将則と申します。本年度、地域再興委員会では代々受け継がれている青少年健全育成事業である吉野川清流隊に加えて、地域活性化・地域の魅力発信を目的とした事業を予定しております。人々の交流ができ地元を楽しんでいただけるように事業を展開し、地域の再興ができるように盛り上げたいと考えています。新型コロナウイルスも懸念させますが、対策を取りできる限り事業を開催したいという気持ちです。

青年経済人として美作地域に貢献できるように努め、また自己成長できるように委員会一丸となって精一杯取り組みます。最後になりますが、皆様にはご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。1年間よろしく願いいたします。

会員紹介

氏 名	生年月日	役 職	会 社 名	会社役職
阿部 一樹	S.57.04.06	地域再興委員会 委員	株式会社 大広	支配人
菊池 広基	H.02.11.28	真のリーダー育成委員会 委員	菊池産業株式会社	取締役
久保 忠司	S.52.9.24	外部監事	株式会社 エステック	代表取締役
大倉 俊輔	S.57.05.01	理事長	ソニー生命保険株式会社	
小阪田 竜馬	H.02.07.25	地域再興委員会 副委員長	株式会社 オサカダツール	取締役
尾高 晶	S.60.10.28	拡大ブランディング室 副室長	有限会社 尾高造園	取締役
小林 将則	H.03.06.07	地域再興委員会 委員長	有限会社 小林芳香園	取締役
佐藤 公泰	S.61.06.13	真のリーダー育成委員会 委員長	佐藤建設株式会社	代表取締役
高橋 宏行	S.57.07.18	専務理事	artisan (アーティザン)	代表
竹内 孝輔	S.53.01.09	外部監事	有限会社 美作メンテナンス	代表取締役
中山 敦雄	S.59.06.09	副理事長	美作宇部生コンクリート株式会社	代表取締役
野上 浩一	S.59.11.19	事務局長	野上石油株式会社	取締役
檜尾 泰幸	S.55.02.08	直前理事長	有限会社 檜尾設備	取締役
福井 魁人	H.09.03.04	真のリーダー育成委員会 副委員長	株式会社 北部環境	代表取締役
芳野 友昭	S.63.06.03	拡大ブランディング室 室長	株式会社 アースクレア	専務取締役



Junior Chamber International MIMASAKA
一般社団法人美作青年会議所

【発 行】 一般社団法人 美作青年会議所
【住 所】 〒707-0025 岡山県美作市栄町5
【連絡先】 Tel : 0868-72-3360
Fax : 0868-72-6750

【Mail】 mimasakajc@citrus.ocn.ne.jp
【URL】 https://mimasakajc581.com/
【発行日】 令和3年1月1日
発行責任者 拡大ブランディング室
室長 芳野 友昭

ごあいさつ



第47代表理事 大倉 俊輔

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
二〇二一年度、一般社団法人美作青年会議所第四七代理事長を務めさせていただきます大倉俊輔と申します。

本年度、一般社団法人美作青年会議所では「Progress」新時代を切り開くために」をスローガンに掲げ、昨年から続くコロナ禍で一変した社会状況を打破し、この美作地域の発展のために、全力で取り組んでまいります。

皆様の今年一年のご健勝とご多幸をご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

スローガン



Progress ～新時代を切り開くために～

所信

●はじめに

一九四九年終戦冷めやらぬ混沌の中「新しい日本の再建は我々青年の仕事である」という志をもった青年たちの覚悟のもと、第1歩を踏み出した日本の青年会議所は、「ひとづくり」「まちづくり」などの様々な分野において、青年としての正義感、理想を追求する心、真摯な情熱という価値観のもと積極的にかかわってきました。

そしてその志と覚悟は全国に拡がり、ここ美作の地でも一九七五年五月二十五日、青年会議所が産声を上げました。そして四十六年という長い時間の中で数多くの先輩諸兄が手法や表現は異なりながらも、明るい豊かな社会のためにその歴史を紡いでこられました。我々はその志と覚悟を受継ぎ、次代に継承していかなければなりません。
二〇二〇年世界は新型コロナウイルスという未曾有の災害にみまわれ、世の中はまたも混沌という時代になっています。そしてこの災害は我々の一番のストロングポイントでもある、人が集まり協力して大きな力を発揮する、ということに困難にしています。しかしこの困難を切り開きチャンスに変えることこそ我々青年の仕事であると考えます。そして我々にはそれが出来ると確信しています。この美作地域は豊かな自然と気候風土に恵まれ、交通の要所としても古くから栄え宿場町や温泉地を中心に栄えてきました。しかし現在では少子高齢化や若者の流出など人口減少の一途をたどっています。このコロナ禍で世の中の情勢は大きく変わり、働き方も革新されリモートワークやテレワークなど遠隔地でも仕事ができるようになり、働く場所に関係ない時代になってきています。そんな今だからこそ、この美作地域の魅力を発信することで、この地に人を再び呼び込む事ができるのです。一人ひとりがこのまちのために、あらゆる機会をとらえて明るい豊かな社会の実現に向けて邁進してまいります。

●積極的な変革を創造できる人材の育成

我々は地域の真のリーダーとして世にその範を示したい。そのためには我々が、いついかなる時にも利他の利益を優先し、利己の利益のみに偏することを許さず、謙虚な姿勢をもって、自己の能力と人格の研鑽に最大限努力する必要がある。

またこの変化を繰り返す社会の中においても、特に革新的な変化がもたらされる状況の現在において、青年としての自覚された責任と自由な精神に富む我々が、共に明るい豊かな社会の実現にむけて勇気をもってチャレンジして行く姿勢こそ、我々自身の大きな誇りになるのではないだろうか。

そしてそれを維持継続することで、社会からの厚い信頼と高い評価を獲得し、この地域で必要とされる真のリーダーとして成長できると確信しています。

●地域の再興にむけて

我々青年会議所はまちづくりの団体である。この魅力あふれる勝英地域を再び活気溢れ、笑顔に満ち溢れた、まちにすることが我々の本分である。今世の中は大きな変換点をむかえ、柔軟な発想を持ち青年会議所の枠にとらわれず、行政や他団体と連携していくことが、今求められるまちづくりではないでしょうか。我々青年にしか出来ないことを行い、イノベーションの起爆剤として地域全体を変えることの出来る団体になれると確信しています。

●魅力の発信と会員拡大

数ある団体の中で我々は青年会議所を選択し、かけがえのない仲間とともに、ひとづくり、まちづくりを行っている。しかし現在会員は減少し、会の存続すら危ぶまれているこの現状で、我々は同じ志をもった多くの仲間を増やしていかなければなりません。この素晴らしき成長の場を数多くの方に知っていただき、会員拡大もさることながら、この成長の機会を与えていくことも我々の大きな役目であります。

また、より多くの人たちに我々の運動を理解と共感をしていただくために、効率よく効果的な情報発信をすることで、社会からの厚い信頼と高い評価につながることを確信しています。

●むすびに

美作青年会議所会員であることに誇りと自覚を持ち、自由闊達で個性豊かな青年たちが、地域のリーダーとして成長出来るよう邁進してまいります。そして明るい豊かな社会の実現に向けて、この想いを我々は不断の努力で保持し、現在及び将来のJAYCEEへと紡いでまいります。